
日本放送協会 理事会議事録

(2021年11月2日開催分)

2021年11月26日(金)公表

<会議の名称>

理事会

<会議日時>

2021年11月2日(火) 午前10時40分～11時50分

<出席者>

前田会長、正籬副会長、松坂専務理事、板野専務理事、角専務理事、
若泉理事、松崎理事、小池理事、田中理事、林理事、
児玉理事・技師長、伊藤理事
高橋監査委員

<場所>

放送センター 役員会議室

<議事>

前田会長が開会を宣言し、議事に入った。

付議事項

1 審議事項

- (1) 2021年度部局目標 上半期達成状況の評価および2022年度目標管理の方針について
- (2) 人材評価および人事異動の基本方針の策定について

議事経過

1 審議事項

(1) 2021年度部局目標 上半期達成状況の評価および2022年度目標管理の方針について

(経営企画局)

2021年度の部局目標の上半期達成状況を取りまとめました。部局目標については、各部局の担当役員が作成した評価案を、理事会審議を経て、会長が決定することとしています。なお、部局の評価は部局長個人の評価に反映されます。

来年度の目標管理の方針についてです。目標管理の簡素化、シンプル化を進めるとともに、経営計画と接合した明確な指標によるアウトカム評価とすべく、課題の解決を図ります。また、2023年度以降、次期基幹業務システムの導入により人材管理およびコスト管理手法の改革が順次実施されることから、目標管理手法の改革についても同じタイミングで完了させることを目指し、PDCAサイクルを回していきます。

(会長) ご意見等がありませんので、原案どおり決定します。

(2) 人材評価および人事異動の基本方針の策定について

(人事局)

NHK経営計画(2021-2023年度)で掲げた人事制度改革に基づき、職員一人ひとりが能力を最大に発揮し、視聴者のみなさまに提供するコンテンツやサービスの価値を向上させていくための、人材評価および人事異動の基本方針について、審議をお願いします。

人材評価基本方針についてです。次に該当する人材を評価します。

「NHKの価値を視聴者のみなさまに理解していただける新しいコンテンツやサービスを創造する人材」、「全国ネットワークを生かしたコンテンツやサービスで地域の課題解決や発展に貢献する人材」、「自らの経験を糧に、キャリアをデザインし新しい業務に自律的に挑戦する人材」、「専門性を磨き上げ、グループ全体に広く浸透・継承させてコンテンツやサービスの進化を牽引する人材」、「上記の意欲と能力を兼ね備えた人材を抱え込まず最適な配置を後押しする人材」、以上です。

人事異動基本方針についてです。次の基本方針に則って人事異動を行います。

「経営戦略に基づく柔軟な配置や異動を、必要に応じて随時行う」、「求められる人材やポストの定義を明らかにしキャリアパスの選択肢を増やす」、「NHKグループ全体における最適配置の視点から人事局が適材適所の異動を行う」、「基幹職への昇進は、各選抜プログラムの合格を前提とし将来が期待される若手職員を積極的に登用する」、「全国職員は、地域放送局に要となる人材を配置するとともに本部や拠点放送局との間で循環型の異動を行う」、「地域職員は特定の地域に根差し、ジョブローテーションによってコンテンツやサービスに、より軸足を置いた配置をする」、「ワークライフバランス異動やリモート異動など個々人の事情に配慮した配置や異動を拡充する」、「NHKグループ全体としての総合力を強化するため関連団体と本体との交流人事を活発化する」、以上です。

これらの基本方針は、これまで人事制度改革として職員に示してきた考え方を改めて明文化したものです。人事制度改革も含めた構造改革を力強く前進させていくため、改めて周知・浸透させていきます。

(会 長) ご意見等がありませんので、原案どおり決定します。

以上で付議事項を終了した。

上記のとおり確認した。

2021年11月24日

会 長 前 田 晃 伸